

日本褥瘡学会第6回実態調査への診療情報の利用について

当院では、一般社団法人日本褥瘡学会が実施する「療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査」に協力しています。

1. 調査の目的

本調査は、全国の病院、介護保険施設、訪問看護ステーション等を対象として、褥瘡の有病率や褥瘡を有する方の特徴、褥瘡の部位・重症度、ケアおよび局所管理の実態を把握し、今後の褥瘡・予防・管理の向上に役立てることを目的としています。

2. 調査の対象となる方

2025年10月の調査実施日に、当院に入院されており、褥瘡を有していた方が対象となります。

3. 利用する情報

診療録・看護記録等にすでに記録されている情報から、以下の項目を調査に使用します。年齢、性別、疾患、健康障害の程度、日常生活自立度、要介護度、褥瘡の発生原因・発生部位・発生場所・重症度、体圧分散寝具や用具の使用状況、体位変換、栄養状態、局所治療、褥瘡の危険因子、転帰、医療関連機器による褥瘡に関する情報など。本調査のために、新たな検査や治療を行ったり、新たに患者さんから情報を収集したりすることはありません。

4. 個人情報の取り扱い

調査に使用する情報には、氏名など患者さん個人を直接特定できる情報は含めません。収集された情報は統計的に処理され、研究結果の公表に際しても、患者さん個人や当院の対象者個人が特定される形で公表されることはありません。

5. 調査への情報利用を希望されない場合

本調査への診療情報の利用を希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいた場合には、その方の情報を本調査には使用いたしません。また、調査への協力を希望されないことによって、今後の診療や看護等において不利益を受けることはありません。

6. 研究課題名・研究責任者

研究課題名

療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査

研究代表者

藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 教授

一般社団法人日本褥瘡学会 理事長 須釜 淳子

7. お問い合わせ先

本調査に関するご質問や、診療情報の利用を希望されない場合は、下記までお問い合わせください。

施設名：岩手県立東和病院 外来 遠藤幸子